

パモジャ PAMOJA



第17号

青年海外協力隊 巢守 世那
2025年 9月3日発行

タンザニアの乗り物って？

Hamjambo?

今回は、タンザニアの交通事情についてお話しします。タンザニアでは、①ダラダラ(乗り合いバス)②バジャジ ③バス ④タクシー ⑤バイク(私は乗れません)の5つがよく使われる移動手段です。それ以外だと鉄道(SGR)や船、飛行機などもあります。また、自家用車を持っている人もいます。

ダラダラやバス、バジャジはとても安く乗ることができます。その一方で課題もあります。ダルエスサラームなどの大都市では、交通量がとても多く毎日朝と夕方は渋滞です。道が舗装されていないところもまだまだたくさんあり、移動しているときにぼこぼこしているところでガタンガタンとよく揺れます。また、交通ルールがあるのかないのか守られていないこともしばしば…バスに乗っていると「えええ!!大丈夫?」と思うくらい突っ込んでくる車やバイクも。

驚いたのは、タンザニアでは、日本の車がたくさん走っていることです。ダラダラに使われているのも日本車であることが多いです。そのため、タンザニア人に「どこから来たの?」「日本だよ。」と答えると「日本の車、乗ってるよ!」や「日本の車はすばらしいよ。」と言われます。そのたびに日本人として誇らしい気持ちになります。みなさんはどの乗り物に乗ってみたいですか?

ダラダラ



トラックの荷台の部分が座る場所のダラダラ

ダラダラの乗り方

⚠ 時刻表はありません。始発駅で乗るときは、椅子がいっぱいになるまで出発しません。

- ・席がなくてもみんな立ってぎゅうぎゅうで乗ります。時々ドアにつかまって体が外に出て閉まっている人もいます。
- ・ダラダラには正式なバス停もありますが、道端で手を上げれば乗せてくれます。
- ・行先がフロントガラスの下のところに書かれています。(私は不安なので、毎回コンダ(お金を渡す人)に確認しています。
- ・料金は距離で決まっています、コンダに渡します。(ダルエスサラーム→バガモヨ:2回ダラダラを乗り継いで3000シル(160円)くらい)
- ・降りるときは、自分で「Shusha!(シュシャ!)」と言ってコンダに知らせます。

バジャジ



その場にいるバジャジには、運賃は交渉です。最近はアプリでバジャジもタクシー替わりに使われます。アプリだと値段は決まっているので安心です。

私が住んでいるバガモヨにはダラダラやバスは町の中を走っていないので、バジャジかバイクに乗って移動する人がほとんどです。学校へは徒歩で向かうのですが、時々歩いていると、バジャジのおじさんに「乗っていきな!途中までおっくって行ってやるよ!」と言って乗せてもらえることもあります。

ブルーバス



全て日本車なので、時々日本にいる気持ちになります。